

みはま 議会だより

6月議会
第2回定例会
第150号

町政に問う！ ……………

4

こんな質問がありました ……………

12 13



5月臨時会の審議結果

第2回臨時会は、5月19日に開き、報告5件、議案2件について審議を行いました。

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退

件名と内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	議員名 結果	谷重幸	北村龍二	古山経生	松下太一	山崎悦子	碓井啓介	繁田拓治	龍神初美	谷進介	鈴木基次
専決処分事項の報告（美浜町税条例の一部を改正する条例）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告（美浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告（令和4年度美浜町一般会計補正予算（第9号））について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告（令和5年度美浜町一般会計補正予算（第1号））について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告（令和5年度美浜町一般会計補正予算（第2号））について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町一般会計補正予算（第3号）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和田財産区管理委員の選任について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「—」で表示

5月臨時会 こんな質問がありました!



◆条例の一部改正

美浜町税条例

個人住民税の森林環境税の導入に伴う徴収方法等の規定の整備、扶養親族等申告書の記載事項の簡素化、軽自動車税の環境性能割の税率変更区分の見直し及び種別割に係るグリーン化特例等の改正。

美浜町国民健康保険税条例

国民健康保険税に係る賦課限度額の引上げ及び軽減判定取得の改正。

◆令和4年度一般会計補正予算

ふるさと納税

Q 1億1900万円減額の理由は。

A ふるさと納税の返礼品及び事務手数料等の必要額を寄附額の7割で計算していたが、6割弱の支出で済んだため。

◆令和5年度一般会計補正予算

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金

Q もう少し臨時会を早く開けば専決の必要は無かったのでは。

A 県からのデータが町に届くまで進められないため、一ヶ月程度の余裕が必要。

松くい虫防除事業

Q 予想以上の薬剤高騰であるが。

A 県の方でも予想しづらいような値上がりだったようだが、県の補助金が満額いただけるといふふうに打ち合わせ済み。

人事

和田財産区管理委員

竿本 和也



6月議会の審議結果

6月定例会は、6月13日から23日までの11日間の会期で開き、条例の改正、令和5年度一般会計補正予算など報告1件、議案8件について審議を行いました。

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退

件名と内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	議員名 結果	谷重幸	北村龍二	古山経生	松下太一	山崎悦子	碓井啓介	繁田拓治	龍神初美	谷進介	鈴木基次
美浜町津波避難タワー設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町立ひまわりこども園条例及び美浜町学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町介護保険条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町一般会計補正予算（第4号）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町一般会計補正予算（第5号）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町水道事業会計補正予算（第1号）について	採決 賛9・反0	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「—」で表示

特別功労者表彰受賞【谷重幸議長】



6月13日、第2回定例会において、和歌山県町村議会議長会会長より県役員として、在職3年以上により特別功労者表彰を受賞されたので、表彰状の伝達が行われました。



町政に問う!

一般質問 7議員が登壇

1 碓井 啓介 5ページ

- 気象警報発令時の町の対応

2 繁田 拓治 6ページ

- 煙樹ヶ浜松林の松の保全について

3 松下 太一 7ページ

- 農業の高齢化と後継者不足の現状について
- 「煙樹ヶ浜の松林」の保健保安林としての活用について

4 山崎 悦子 8ページ

- 令和5年度 施策方針・提案理由説明から
- 美浜町地域福祉センターの管理運営について

5 古山 経生 9ページ

- 避難所での対応について
- 大雨被害に見舞金は考えているか

6 北村 龍二 10ページ

- 施政方針から思うこと
- 学童保育の将来について

7 谷 進介 11ページ

- 施政方針より

一般質問



碓井啓介 議員

三尾地区に避難所を開設しなかった理由は

質問

大雨の際に窓に雨が漏ってくる為

答弁

気象警報発令時の町の対応

質問 去る6月2日の豪

雨災害の時、町内全域で土砂災害を対象とした、避難指示が発表されていたにもかかわらず、避難所の開設は地域福祉センターの一ヶ所のみだった。本町のハザードマップにおいても、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域のほとんどが、和田地区の西山周辺や三尾地区に集中している。

町長 風速荘は大雨の際、窓に雨が漏ってくるため、避難した人もゆっくり過ぎしてもらえないのではと思った。

また県道も通行止めになっっていない中、安心安全に過ごしてもらえらるため福祉センターに来てもらえるようにした。

質問

雨漏りが酷いということが避難所を開設しなかった理由にならないのでは。

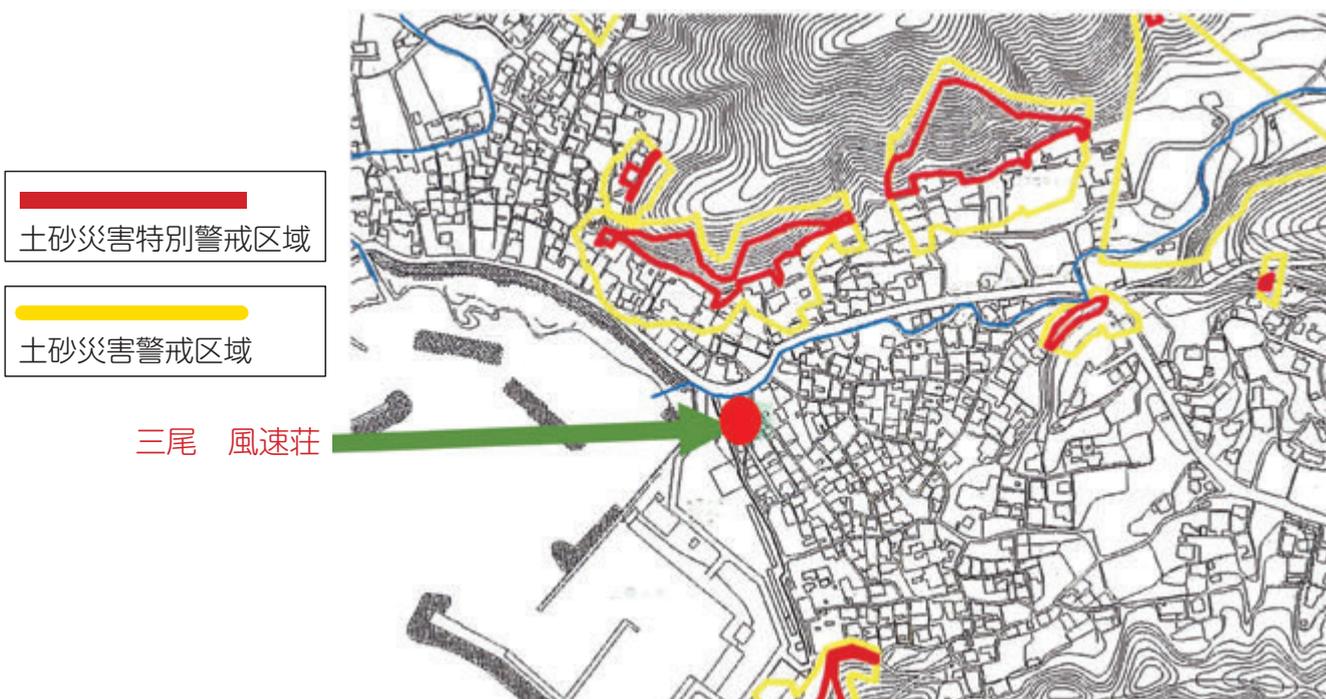
また当時、県道は通行出来たとのことだが、避難指示発表後、2時間半で通行止めになっている。その時間内で三尾地区の方々全員を福祉センターまで安全に避難させるすべをもっていたのか。

町長 福祉センターまで全員避難という想定ではなかった。

自宅での垂直避難や親類・友人宅への避難も想定していた。

今回のことを重く受け止め、今後しっかりやっていきたい。

また避難指示時は、備蓄の保存食なりを出していくふうに、担当課と話している。



▲ 土砂災害警戒区域と風速荘の位置関係

一般質問



繁田拓治 議員

質問

いずれ松林は雑木林に

答弁

県の指導を仰ぎながら

煙樹ヶ浜松林の松の保全

質問 いろんな原因によると思われる松枯れが止まらないが。

町長 スミパイン乳剤で消毒をしている。

質問 同じ薬剤を使用している理由は。

町長 安全性と使いやすさ効果から、最も使用されている。

質問 同じ薬剤を使い続けると耐性ができ、効き目が低下するので、180倍の高濃度散布の必要があるのでは。高額だ。



▲ 大変な作業

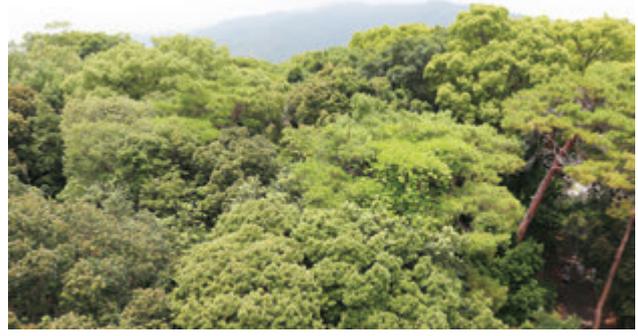
町長 適正な希釈濃度である。

質問 人的影響は。車にかかると大変だが。

農林水産建設課長 被害の訴えは聞いていない。車にかかると変色するので、洗車をしている。

質問 雑木との混合林で松が育つと思つか。

昔はたき木にするために、雑木を切った。ガスや電気器具等が普及してから、松葉をかい取りしなくなり、今のような状態になった。



▲ 松林？雑木林？

それまでは、西山にもたくさん松が生えていた。

町長 やがて広葉樹にとつてかわるが、人為的に継続することで維持できると考える。

質問 中の道より海側の雑木を切つて、松の純林にしては。

町長 松くい虫の根絶は不可能である。

松を純林に転換することは賢明な選択ではないと考える。

質問 このままでは植生遷移が進み、松林は雑木林になってしまう。

※ 現実には松が枯れ、雑木ばかり増えてきている。このままでは松は生きていけない。

町のシンボルでもあり、宝物でもある松林の松を守り、後世に伝えていかなければ。今一度、検討願いたい。

【※遷移とは】時間の経過とともに変わっていく。

町長 県の指導を仰ぎながら、下草刈りや駆除等継続していきたい。



▲ こんないい場所も

一般質問



松下太一 議員

高齢化が進む中
持続可能な農業を

質問

若い担い手が少数である中
水稻栽培に感謝

答弁

農業の高齢化と後継者不足の現状について

質問 日本の農業人口の約6割が65歳以上であり、平均70歳に近い年代が、農作業のすべてを自分を中心になって作業に当たっていると聞かれています。

美浜町においては、もっと平均年齢があるのではないかという現状がある。

現在和田地区において、ほ場整備事業が立ち上がるうとしています。

農地の集積・集約化等が促進され、担い手の解消ができるものと期待でき、ぜひとも成功させなければなりません。

高齢化が進んで来ている現状を鑑み、持続可能な農業をめざし、合理的に農業経営を進めていく上で、農業の一部(水稻栽培)等の経営の組織化を、町が指導していただく。



▲ ほ場整備予定地域

町長 農業の高齢化と後継者不足の現状については全国的な問題であり、本町においても同様、私自身、感じており心配している。

若い担い手が少数である中、高齢でも現在現役で、特に水稻栽培に励んでくれていることに感謝している。

集落営農は、作業の役割分担や農機の共同利用による経営の効率化や担い手を確保し、地域農業を維持発展につなげるものであると考える。

今後は、各関係機関並びに、農業関係者の意見に耳を傾け、将来を見据えた取り組みについて協議していく必要があると考えています。

「煙樹ヶ浜の松林」の保健保安林としての活用について

質問 松林内の遊歩道は健康増進、体力維持等の目的を持った各世代の多くの人が利用し、楽しんで歩いている。

しかし、この広い松林も浜側の一部の利用に限られ、内部に入れば雑木が生い茂り鬱蒼とし、全国に誇れる松林が暗いイメージとなっている。

美浜町民憲章にも「松のみどり」がうたわれ、町のシンボルとしてきているのに、雑木が生い茂り鬱蒼として、利用したい人々を拒んでいる。

その人達に、もっと楽しみ、親しんでいただくために遊歩道の整備及び雑木の一部伐採をし、明

く開かれた松林になるようお願いしたい。

町長 私も林内を散策したことがあるが、確かに暗いと思ったことがある。

煙樹ヶ浜松林は「潮害防備・保健・風致保安林」に指定され、林内の管理道は様々な用途に利用されている。

昨年も「みはま健康リレーウォーク」を実施し利用した。

「煙樹ヶ浜活性化基本構想」において遊歩道の整備を位置づけしている。今後は、基本構想内の他の整備と調整しながら進めていければと考えている。



一般質問



山崎悦子 議員

質問

地方創生の観点から吉原公園の遊具を整備してはどうか

答弁

考えていない



▲ 吉原公園の一角に松カフェが

質問 キャンプ場を含めた煙樹海岸活性化としては、王子公園の遊具の新設より、吉原公園の方が、塩害に対する耐久性、安全性、利便性があり、町外からも来園が期待でき、地方創生としての費用対効果があるのではないかと新設は考えていない。

町長 吉原公園の遊具の町内の一ヶ所に遊具をそろえて、公園を充実するのが目標。

遊具を増やして、美浜町に沢山の人に来てもらえたらうれしい。



▲ 遊具の充実した王子公園

質問 三尾地区には、公園も遊具も何もないが、必要ないと考えるか。

町長 三尾地区に必要なことは考えていないが、次の機会にいろんな所へと考えている。

社会福祉協議会の運営管理について

質問 社会福祉協議会の運営に、町はどのように関わっているか。

町長 美浜町社会福祉法人の助成に関する条例に基づいて、職員2人分の人件費を助成している。

質問 社会福祉協議会の

デイサービスは、経営不振により今年3月で廃業されたが、町として再開はできないか。

町長 デイサービスは介護保険事業であり、令和2年の理事会で、令和元年度から事業実績が減少していることや、経営改善として事業を縮小するなどの報告を受けているが、介護保険に対しての業績悪化について、税金で損失を補填するべきではないと思っている。

他の法人と同様の対応である。

質問 配食サービスも、デイサービスと同時に廃業したが、再開できないか。

町長 在宅における、高齢者の見守りや健康状態を把握できる良いサービスであり、ボランティアと社会福祉協議会とで、再開に向けて協議、検討してもらっているところである。

質問 買い物サロンは好

評であり、地域及び回数拡大は、できないか。

町長 現在、三尾地区及び本ノ脇、和田西及び西中地区で実施しているが、5年度から和田東、東中地区の方も利用されて、地域は拡大している。

事業の拡大は、社会福祉協議会に要望していく。

質問 今後の地域福祉センターの活用について、どのように考えているか。

町長 乳幼児健診時の待ち時間に、親子への絵本の読み聞かせや、お話会の紹介など行っている。

また、災害時、緊急の避難場所として活用していきたい。



一般質問



古山 経生 議員

今回の大雨での避難者対応が残念だった

質問

反省を基に今後備蓄の提供など考える

答弁

質問 6月2日、大雨で住民への避難指示が出された。

近隣の市町でも、旅行者や修学旅行生を受入れ、軽食の提供などをしていた。

美浜町でも、台湾人旅行者30名を受け入れた。

しかし飲料水の提供もなく、ごみ袋やポットの貸し出しも、しつこいだった。

マニュアルどおりの対応が残念。

今後どのように対応していくのか。

町長 今回の大雨で行き場を失った旅行者等が各市町でもおられた。

当町にも、台湾からの旅行者33名を乗せた観光バスが冠水の影響で立ち往生し、避難所で一夜を過ごしていただいた。

自主避難時は自前で食料等を持参していただいているところ、今回は避難指示発令時には備蓄食料等を提供しなければなら

らなかったが、飲料水等について提供を行わなかったのも事実。

今後この反省を基に、避難してこられた方へは、備蓄食料等を提供すると同時に、来るべき災害に備え日々精進していきたい。

大雨被害の見舞金について

質問 今回の大雨に際し、入山の町道整備に尽力頂き感謝している。

このたびの大雨で各地の被害が報告されており、入山地区ではハウスが水浸しになったり、田植前の稲が駄目になったり、田んぼの被害など今期の出荷に影響が出たところもある。

被害に遭われた方々に見舞金を考えているか。

町長 大雨や台風などの自然災害で被災された方に対する見舞金制度は当町になく、今後も創設の予定はない。

県には災害見舞金制度



▲ ゴムボートで救助される町民

があり、住家が床上浸水したときには1世帯当たり5千円が支給される。被災の規模によって、災害弔慰金や災害障害見舞金の支給、災害援護資金の貸付けや被災者生活再建支援制度が対象となる場合もある。

質問 日本国や美浜町にとって、農業は大切に守らないといけない。

担い手も減っている中、この惨事で町からの補償もなく、今後もするつもりもないとのことだが、農業発展のために何か対策は考えているのか。

町長 今回の災害で農業について何も手立てができないものがなかった。

見舞金も考えていない。

質問 第一産業は大事だ。

美浜町は農業従事者も多く、農機具への浸水被害に対して考えて欲しかった。

町長 私も翌日、入山を回り、何かいい補助がないものか担当課長とも探したがなかった。



▲ 川の氾濫で田んぼが水没

一般質問



北村龍二 議員

質問

和田の東・東中地区にも高台を

答弁

一旦、ハード整備完了
今は考えていない

質問 施政方針より、当町独自の発想がない。行政サービスの必要性とそのあり方を再点検し、最小の経費で最大の住民サービスを実現してはどうか。

町長 常に目標の達成を意識しながら、行政改革を推進していくことが必要。

第8次美浜町行政改革実施計画を計画的に推進し、効果的、効率的な財政運営に向けた取り組みを進めていきたい。

質問 データやエビデンスをもっと活用して計画を立てるべき。

行き当たりばったりの計画が中途半端に入ってきているように感じる。

【※エビデンスとは】
裏付け・根拠・証拠

町長 毎年、新年度予算計上に向け、予算編成の下、職員みんなと共有し進めている。

自分達だけで決めるのではなく、外部の委員さ



▲ 発想が素晴らしい町民さん

んにも来てもらって意見を聞いている。

質問 施政方針には人口減少対策の具体策が無いが。

町長 特効薬がなく非常に難しい課題であると認識している。

何か良い案があれば提言して欲しい。

執行部と議会が一丸となって、この課題に取り組みたい。

質問 ずっと提案はしてはいる。

町の手にあまるような土地の売却。

住宅促進、突拍子のない提案などの案はないのか。



▲ ボランティアで作って頂いたひまわり畑

町長 突拍子のない発想は持っている。

また、近いうちに話をしたいと思っている。

ここでは話をしない後日にする。

質問 和田にも高台や築山はいらないのか。

和田には西山があるからという発想だけで大丈夫か。

一時避難場所に住民さんは、本当に行くのか。

和田の人口を考えると不安だ。

東、東中の一部は一時避難場所には遠いと思うが。

町長 今回をもって大きなハード整備は、一旦完了とする。

和田不毛周辺の方々への高台設置は、現時点で考えていない。

いずれいるようなことになれば、その時考えていく。

今年度は、ソフト面として自主防災会の人材育成、組織強化、訓練などを実施していきたい。

学童保育について

質問 当町の学童保育はこれでいいのか。

再び公営も考えるべき。なぜなら、100%町が負担しているので、何か起こった時でも町が解決するのであれば公営でも変わらない。

教育長 いいのかと言われるとベストではないと思っている。

町としてもいろいろな角度から、検討していきたいと考えている。

一般質問



谷 進介 議員

給食費無料化
ずっと増えていくが

質問

どんどん増えていく
ということが大事

答弁

町長 以後、分かりやすいよう気をつけたい。

施政方針から

質問 施政方針や答弁は、相手方に理解を得ることが当たり前。難読や不適当な省略、散見されるが、



▲ 学校給食風景

質問 給食費無料化の年間予算は。

町長 3千19万4千円。

質問 人口対策から少なくなつては意味がない。経常経費が今後ずっと増えていく。どのように考えているのか。

町長 どんどん増えていくということが大事。将来に心配もあるが、そのとき考えたい。

町の地域特性について

質問 どのようなものか。

町長 面積が県下2番目に小さく住民との距離が近い。煙樹ヶ浜と松林、田園や海や山など、豊かな自然に囲まれ、交通網へのアクセスに恵まれていると、私は考えている。

質問 個人だけの思いでは意味がないのでは。

町長 各職員に知らせ共有して進めている。

産業や観光振興の到達点について

質問 どのように考えているのか。

町長 産業振興は、ほ場整備や施設園芸施設、西川河川整備事業等による環境整備が到達点。

観光等の振興は、水産加工販売所や駐車場、隣接するキャンプ場を中心にアクセス整備、地曳網漁の操業再開や観光地曳網、資源放流等、産業と観光資源を線で結び、来訪者が多くなる複合的な

エリアを創出し、美浜町、煙樹ヶ浜一体が活性化し、後継者育成が到達点と考えている。

津波避難施設について

質問 「ハード整備が完了」とは。

町長 田井畑、上田井が完了して区切りをしたい。

質問 三尾、和田地区は不要なのか。

町長 絶対必要ということなら、考えていきたい。

質問 自主防災会の指定場所は、完了した津波避難施設と同等か。

防災まちづくりの課長 南海トラフ巨大地震津波避難に関する整備計画から概ね完成。

質問 完成完了なら、全く問題がないわけか。

町長 もちろん見直し協議は必要である。

目的は、美浜町の活性化、発展で、いろんなプロジェクトは全て手段である。目先の事業をやるのではなく、町長の言う地域特性を踏まえて、大きな枠組みで、プロデュースする仕組みを、作るべきではないのか。

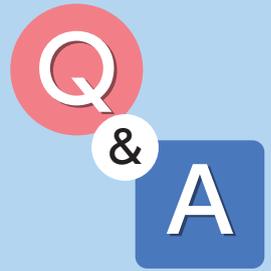
町長 取りあえず構想が実現するよう各課で担当を決めているが、総合的にまちづくりみらい課とも決めている。

それが実現できるまで、町としてやっていきたい。



▲ 上田井地区津波避難タワー

ありました!



◆条例の一部改定

美浜町津波避難タワー 設置及び管理に関する条例

上田井地区（南側）津波避難施設建設工事について、令和5年6月末をもって完成し、7月1日から避難施設として供用を開始するための改正。

美浜町国民健康保険 税条例

現行どおりの税率では、不足が生じるため税率を上げる改正と新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免措置の改正。

Q 今回の大きく改正された内容を基本的なモデル世帯（40歳以上の夫婦と子供2人）で令和4年度と令和5年度の改正後の比較でわかりやすく説明したい。

A 年収450万円で、所得が316万円のモデル世帯で、配偶者が収入0円、未就学の子供2人で、国民健康保険税

が、令和4年度は年間46万6700円、改正後は53万5200円になる。

また、単身世帯及び所得のない世帯で、介護給付費なしの場合は、令和4年度で年間1万8200円、令和5年度は2万7000円となる。

Q 税率は、県内で何番目。

A 24番目。

Q 増額の要因は。

A 一人当たりの医療費の増加、コロナの影響による増加。

Q 国民健康保険基金が5の今後の繰り入れ見通しは。

A 令和4年度3300万円繰り入れし、令和5年度も2000万円繰り入れしているが、今後も毎年2000万円繰り入れしていくと、あっといふ間に底をつくため、基金の繰り入れも減らしながら税率を上げ、安定的な運営を目指していく。

美浜町立ひまわりこども園条例及び美浜町学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例

ひまわりこども園及び町立小中学校それぞれの給食費について、恒久的に無償化するための改正。

Q 一部の人に税で負担するのか。

A 町長として、恒久的に給食費無償化を実施していくことを公約とした理由は。

町の発展につながるのと、ビジョンの説明はないのか。

A 最初は、子どもにご飯を食べさせるのは親の役目と考えていたが、区長会や、無償化にしている他の市町の首長からも、住民の町外転出を防いでいる等の意見も参考に、人口減少を少しでも防ぎたいと考えている。

美浜町介護保険条例

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保

険料の減免措置の改正。

カラス等対策ネット

Q カラス等対策ネットの費用ということだが、詳しく説明を。

A 現在5戸以上の場合、籠の補助金があるのだが、5戸以下については対策が無い状態で、個人に対策をしてもらっている。

3戸以上のゴミを出している所に関して、2m×3mの既製品のネットを支給するといったもの。

キャンプ場の管理棟の 修繕

Q 身体障害者用トイレは現在どのようになっているのか。

A この3月に改修したトイレの北側に身体障害者のトイレがあるが、そのままの状態である。今後、検討していきたい。

こんな質問が

みはま応援商品券

Q 商品券ではなく現金ということは考えられなかったのか。

A 商工業の方たちも物価高騰の影響を受けている。商品券でどちらもうまく活用してもらいたい。

Q 今迄3回実施している。消費者が使いにくいのではないか。

A 現金給付ならどこでも使えるが。

A 商品券でガソリン、スーパー等でも使用できる。

町内で使っていたきたい。

Q みはま応援商品券での経済効果をどれぐらい予測されているのか。

A 7千万円ぐらい町で使ってもらえるので、それだけ事業所に入ってくることを考えている。

Q 使用されている中で多いのは。

A 食料品(スーパー)、

ガソリン、本、理容・美容院が多い。

ポケットWi-Fi

Q どんな場合に使用されるのか。

A 各集会場でネットなどを活用して講座なり、研修なりをする際のネット環境を整えるためのもの。

がん患者医療用補整具購入費助成事業補助金

Q 県100%補助金ということだが、10万円の内訳は。

A ウィッグ全頭用2万円を2名分、乳房補整下着1万円を2名分、人工乳房2万円を2名分。

Q 申請者が増えた場合、一般財源で増やしてくれるのか。

A 予定以上になれば、すべてに対応していくつもりである。



経常収支比率

Q 経常収支比率に対する町長の総括は。

A 前回よりも少しあがっている。気を付けながらやっていく。

財政調整基金

Q 財政調整基金の繰入が増えている。

A 繰入額をまた戻せるような形でいけばいいなというふうに思っている。



総務産業建設常任委員会

事業工事現場及び大雨による災害現場を視察

5/26 農林水産建設課より煙樹ヶ浜保安林の現況や町内の工事予定や進捗状況、ほ場整備などの説明を受けた。



6/8 5月26日に説明を受けた工事現場や大雨による災害現場をめぐり、農林水産建設課から説明を受けた。



▲ 御倉橋歩道橋現場

◀ 大山谷川砂防堰堤

視察を終えて

町内の工事は、県営事業がほとんどです。

三尾地内の県道御坊由良線の道路拡幅や大山谷川砂防堰堤、西川河川改修事業に至っては、年々上流に事業が進んでおり、各事業の成果が出てきていると感じます。

また、6月2日の大雨による災害現場の状況も確認し、住民の皆様の安心安全を守るため、事業の早期完成と一日も早い復旧のため、総務産業建設常任委員会としても町と連携し、積極的に要望活動を続けていきます。



▲ 大雨による県道御坊由良線崩落現場

文教厚生常任委員会

ファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」を視察

5/19 子育て健康推進課から、ファミリー・サポート・センター事業の概要を聞き、御坊市の現地に行き、そらまめを運営するNPO法人Com子育て環境デザインルーム（デザイン）理事長から、事業の内容について、説明を受けた。



視察を終えて

昔の子育ては親だけではなく、年寄・家族・地域が担ってきたものだが、核家族化が進み共働き世帯の増加により、このような場所が必要になってきた。御坊小学校の空き教室を利用しているので何かと便利がよさそう。今後、益々必要性が高まってくるであろう。



地震・津波対策特別委員会

上田井地区津波避難タワー・ 防災福祉センター（印南町）を視察

5/17 防災まちづくりみらい課から、町の一時避難場所、避難所に備えている備蓄品の説明を受けた。



7/5 上田井地区津波避難タワーでは、頂上まで上がって、防災まちづくりみらい課から概要について説明を受け、その後、印南町防災福祉センターの視察を行った。



▲ 上田井地区津波避難タワー

視察を終えて

防災福祉センターは、防災と福祉を兼ね備えた新しい試み。施設が完成したばかりで、これから（体制を）作り上げていくプロセスを見られてよかった。
上田井のタワーは、これまで見てきたタワーよりすっきりして見える。床の隙間がこれまでのものより狭くてよりよいと感じました。



▲ 防災福祉センター（印南町）

議会の動き

【3月～6月】《議員の出席した会議や研修・行事など》

3月

1日	御坊日高老人福祉施設事務組合議会
3日	日高郡町議会議長会臨時総会 議長
6日	日高広域消防事務組合議会
8日	例月出納検査・随時監査 議会運営委員会
10日	第1回定例会(第1日) 全員協議会・総務産業建設常任委員会 文教厚生常任委員会
20日	第1回定例会(第2日/一般質問)
22日	第1回定例会(第3日/一般質問) 議会広報特別委員会・地震・津波対策特別委員会
23日	第1回定例会(第4日/議案審議)
24日	第1回定例会(第5日/議案審議)
27日	第1回定例会(第6日/議案審議)
30日	議会広報特別委員会

4月

6日	議会広報特別委員会
7日	全員協議会 日高郡町議会議長会 第1回定期総会 議長
10日	例月出納検査
14日	議会広報特別委員会 日高郡事務協議会総会 議長
27日	県議長会・理事会 議長

5月

12日	例月出納検査 全員協議会
15日	内外情勢調査会 議長・副議長
17日	議員研修会 地震・津波対策特別委員会
19日	議会運営委員会 第2回臨時会 文教厚生常任委員会
23日	全国町村議会議長・副議長研修会 議長・副議長
24日	
26日	総務産業建設常任委員会
30日	県議長会・定期総会 議長

6月

4日	和歌山駐屯地創立61周年記念行事
8日	議会運営委員会 総務産業建設常任委員会
9日	例月出納検査・定期監査
12日	市町村振興協会評議委員会 議長
13日	第2回定例会(第1日) 総務産業建設常任委員会・文教厚生常任委員会 議会広報特別委員会・地震・津波対策特別委員会
21日	第2回定例会(第2日/一般質問)
22日	第2回定例会(第3日/一般質問)
23日	第2回定例会(第4日/議案審議)
29日	御坊広域行政事務組合議会 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会

You Tube 動画配信をしています!

一般質問をYou Tube動画配信しています。
美浜町議会ホームページからも、ご覧になれます。

美浜町議会

検索



あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ
の感想など、何でも結構です。
あなたの声をお聞かせください。

《連絡先》

美浜町議会事務局

TEL 23-4958 FAX 23-5544

mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp

URL <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>



議会中継についての

お知らせ

本庁舎1階ロビーと中
央公民館においても、議
会中継が視聴できます。
ぜひ、ご覧ください。